

奈良県立大学生協 事前理事会



[組織運営]

取り組み概要

日時：各月理事会の1週間前までに実施
場所：奈良県立大学
概要：理事会の前に事前理事会を設けることで、
理事会をより活発な議論の場にする。
(詳しくは、POINT.1を参照してください。)

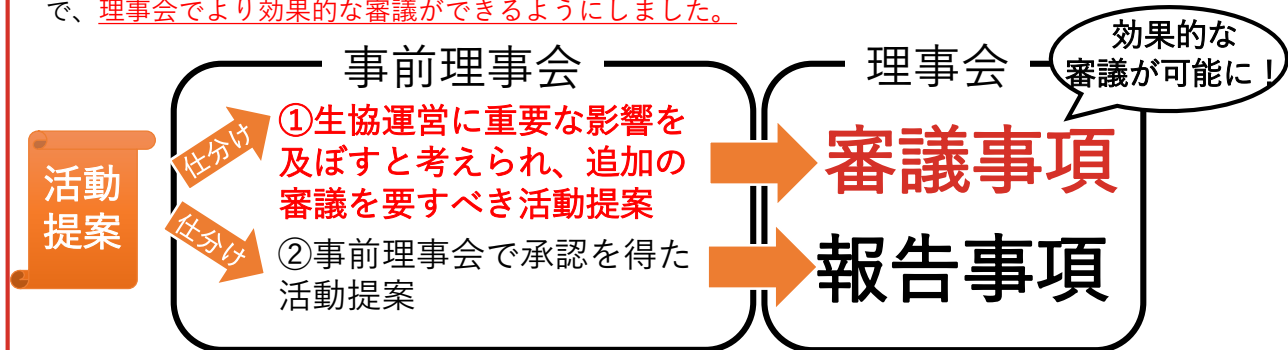
事前理事会の構成メンバー
・理事長
・専務理事・業務担当理事
・学生委員会正副委員長
・企画提案者

POINT.1

事前理事会導入の背景と概要

奈良県立大学生協では、理事の先生方や学生委員の都合よりお昼休みの50分間で理事会を実施しています。その一方で、学生委員からの企画書の多さや積極的な理事会での審議により、理事会を時間内に終了することが困難でした。

そこで、予め事前理事会において理事会で審議する事項と報告する事項をまとめておくことで、理事会でより効果的な審議ができるようになりました。



POINT.2

事前理事会により変わったこと

事前理事会を導入してから、本当に時間を掛けるべき事項に対して審議の時間を掛けるようになりました。月に1度という限られた理事会の時間に、奈良県立大学生協にとって必要な協議をすることが出来ました。

また、事前理事会により、学生理事と教職員理事が関わる機会が増えたという点からも、双方でのコミュニケーションが活発になり、より理事会での意見を交わせるようになりました！

POINT.3

学生理事から見た事前理事会

事前理事会は、奈良県立大学生協の根幹に関わる理事が参加します。そこで学生理事は、活動提案について密に理事と関わることで、活動を知ってもらえたり、より良い活動提案になるように様々なアドバイスをもらえたりしました！

そして、一度事前理事会で活動提案について意見を頂いたうえで、理事会で提案することになっていたため、事前理事会を通したことで心理的な安心感も得られました。

(21年度 奈良県立大学生協 学生委員会 委員長)



より良い理事会の活用のために！